

# GIGA GAKUYO!

第5号 文責 岳洋中 ICT 推進委員

この「GIGA GAKUYO!」は、全国的に開始されて2年目になった GIGA スクールに関して、本校での実践の様子などを保護者の皆様にお伝えし、学校だけではなく家庭での取組に関しても、御理解と御協力をいただきたいと思います。不定期ではありますが発行しています。

## スキルとモラルのバージョンアップ<sup>®</sup> 本年度の本校の GIGA スクールテーマ

### 7月～9月の情報モラルバージョンアッププロジェクト

○7月に各学級担任(1年生は宮下学年主任)が行った「デジタル・シティズンシップ」の授業

○夏休み前の三者面談で学級担任から配付された静岡県教育委員会社会教育課作成の「ネット依存大丈夫ですか?」(右図)

○9月30日(金)に行われた参観懇談会での

- ・1年生の家庭教育学級の有識者による「情報モラル学習会」
- ・懇談会の中で行われた「情報モラル保護者向け 学習会」



「情報モラル」を育むには、「日常のモラル」を育むことが大切であり、その延長線上に「情報モラル」があるというのは、今から 15 年前に文部

科学省から全国の小中高等学校に配付された「すべての先生のための情報モラル指導実践キックオフガイド」というリーフレットに書かれています。実は、そのリーフレットの中には、今回の学級懇談で行ったような「保護者向けの情報モラル学習会」の本校の実践が掲載されています。その意味では今回の「情報モラルバージョンアッププロジェクト」は、本校が 15 年以上継続して行って来たものでもあります。ここ 2 年ほど本校が行っている「デジタル・シティズンシップ教育」も「市民教育(シティズンシップ)」のデジタル(ネット利用)版であり、市民教育がベースとなって成り立つものとされていて、これからの子どもたちに必要な考え方とされています。

### <9/30に学級懇談に参加された保護者のみなさんの感想より>

【事例に関して、トラブル防止のために家族で話し合っていること】

- ・新聞・TV のニュースでことあるごとに「ネットトラブル」のニュースが出ると、子どもと話し合っている。
- ・子どもにどう納得させたら良いかわからない。 ・相談できる雰囲気作りを家の中ですることが大切。
- ・会話を通して、普段と様子が違うことなどを親が気づくことが必要だと思った。

【情報モラル講座の感想】

- ・(1年生の LINE の話は)「気持ちよくネットが使えるようにルールがあること」を知る良い機会になった。
- ・みなさんのお話を聞いて良かった。 ・(ビデオで「大人もやってるじゃん」と言われた場面でハッとした。
- ・「知らないではすまされない」ことが多くあると思いました。 ・親が知らないではダメですね。

などの感想が寄せられました。ありがとうございました。

### <この本、活用されていますか?>

ここ何年か 1 年生の家庭教育学級の予算等でこの本を購入してきています。

ネットトラブルが起きないこと、巻き込まれないことが最も良いわけですが、もし巻き込まれた場合、どのように対応すればいいかなどの対処法も出ています。お子さんのためだけでなく御家族みなさんをネットトラブルから守るために御活用いただきたいです。



(GIGA スクール端末に関する疑問点などがございましたら、岳洋中 ICT 推進委員の方までお尋ねください。)